

私は、Yi教授の講演会で輪島市の様々な問題への対策を見聞きして私達の考える復興の仕方とまた違うプロの視点に出会えたので素晴らしいと思いました。こんな物を作れば良いというものに具体的な建築案を乗せることは私の技術ではとてもできません。特に浸水対策リゾートヴィレッジがとても綺麗で観光資源にもなりそうでいいなと思いました。この素晴らしい案を行うためには資金や人材など多くのものがが必要です。しかし、輪島市にはそのどれもが足りません。足りないから実行することができない。そうなることは輪島市民としても悔しいので私はお金や人材を集めるための対策案を考えて行きたいと思いました。

私はyi教授の講演会を聞いて、自分たちが知らないだけでまだまだ能登にはいろんな可能性があるんだなと思いました。能登に実際に住んでいる私は今の能登を見てどこか諦めてしまっていたところがあったのかもしれないなと反省し、もう一度能登について考えてみようと思いました。考えてくださった案の中で特に一つ私の印象に残った案がありました。それは「new wajima train station 輪島鉄道の復旧」です。なぜかという、私達の世代が生まれたときにはすでに輪島鉄道は廃線していて、鉄道が通っていた時の話は親や祖母祖父などの年上の話でしか知りませんでした。なので輪島に電車が通っていることを想像すると胸が高鳴りました。能登の新たな可能性について考え、様々な案を出してくれた南カルフォルニア大学の生徒の方々、そのような場を設けてくれたyi教授、教職員の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

私は正直、輪島のことを少し諦めていたけど、イー先生たちが来て、世界が輪島に注目し、本気で変えようとしているという話を聞いて、希望が持てました。輪島の伝統文化についての話を聞いていると、改めて輪島の伝統文化はすごいんだなと誇りを持てるようになりました。私にもできることがあるなら、ぜひやってみたいと思います。

国外の方が石川県のためにたくさん考えてくださっていると知り、予想外で、嬉しかったです。

それに、南カリフォルニア大学の教授からお話を聴くことができる貴重な機会でした。

また、講演の内容についても、具体例が多く理解しやすかったです。

特に、新たな活性化へのプログラムがたくさんあり、石川県にも未来を見いだせる内容だと感じました。

輪島と珠洲それぞれの災害対応計画があるのも良いと感じました。

朝市の代わりとしてキリコを作るなど文化体験できる場所を作ろうとしているのがとてもおもしろいなと思いました。学生や国内外の職人が来ることによって輪島だけでなく全国に作る技術が広がっていけばいいなと思いました。キリコ自体だけでなく、作ってる過程も見れるのが楽しみです。

輪島の食材と料理学校とのコラボが面白いなといいなと思いました。地震の後でも良いものが残っているのでぜひ食べてみたいと思いました。

最後に私達には出ないような案だったのですごいと思ったのですが輪島にはそこまでお金がないように思います。お金をもらって作るならまだしも1からならきついと思います。こう言うには政府とかに行ったほうがいいと思うのですが、図書館やゲーセンなどもっと自由に暮らせる建物のほうが欲しいです。

お忙しい中わざわざ輪島高校に足を運んでいただきありがとうございます。YI教授の講演会でとても印象に残っていることが南カリフォルニア大学の生徒や教師が能登半島地震で被害を受けた、輪島市や珠洲市を中心とした奥能登地区を改善させようとしてくれていることです。南カリフォルニア大学の皆さんが考えてくれた浸水被害状況のマップや朝市の復興、コミュニティーセンターの開発などとても良いアイデアがありました。多くの意見の中でも一番すごいと思ったのが、輪島と珠洲の災害対応計画がすごいと思いました。石川県による奥能登の主要産業と文化の支援をする地域戦略や、災害に強い輪島・珠洲のマスタープラン策定と、文化・プログラム拠点の配置す

る都市計画と輪島塗、キリコ祭り、林業、海産物、農業、和牛文化を支援するための建設デザインの可能性を引き出す建築的提案など素晴らしいあんがありました。個人的に気になったのがキリコアウトミュージアムが気になりました。自分自身がキリコ祭りが好きで地震前のように賑やかなまつりがしたいからです。しかし、金銭面に問題があると思うので難しいかなと思いました。

自分の英語力が低いこともあり内容を聞き取れないこともありましたが、拝見させていただいたポスターからは輪島や日本のために建築物を作ったり、鉄道を復活させたりして復興させようと人を呼び込もうとしてくれたり、地形や土地の性質をなにかに活かせないか、と思考したりしてくれていることがとても伝わりました。自分がもともと住んでいた大沢町「間垣の里」が取り上げられていて幼稚ながら少し嬉しくなりました。もともと「間垣の里」という二つ名のものがあり、ドラマ「まれ」の撮影地にもなっていましたが、今や行くことも難しく住めるような状態ではない孤立集落。そのような場所でも観光や住居として活用しようとしてくれることはすごく嬉しいです。日本国内だけでなく、海外からの支援を受けることは人生においてとてもいい経験になると思いました。貴重な講演会を開きに来てくれてありがとうございました。

今の能登をどうすればいいか海外の何も知らない人たち目線で見れて良かったし、めっちゃすごいことなんだなと思って聞いてよかったなと思った。海外の人達が自分たちの住んでいるところについて復興とか考えてくれていることを知れて嬉しかった。自分たちだけじゃできないこともあるから話を聞いてよかったと思った。いろんな建築とかが火災とか浸水とかの災害を考えていてひとつひとつすごかった。

わざわざ来てくれてありがとうございます。能登のためにいろいろ考えたり調べてくれてありがたいです。自分もいろいろ改めて知りました。ちなみにですが、倒壊した家などはまだ所々残っています。また、港がまだ使えないところもあるので、個人的にはそこが大事だと思います。

先生の話聞いて、すごいと思いました。能登のためにいろんな提案をしてくれて、すごく嬉しかったし、提案の内容も面白そうなものやみんなの生活の役に立ちそうなものばかりで、話を聞いていてワクワクしました。特に、電車や新しい学校、キリコの施設などが面白いと思いました。もし、本当にそれが実現したら県外や海外からもたくさん人が来てくれそうだし、今よりも発展した輪島や能登になりそうだと思います。能登の復興のために、アメリカの大学の教授や生徒さんたちがこんなにたくさん考えてくれているんだと感動しました。

海外の人たちまで能登のことを考えてくれて嬉しかったし、伝統文化にも興味を持ってくれてそれをどうするのかを具体的に考えていてすごいと思いました。

外国の人々が能登の地震と災害のことについて知っていたことや考えてくれたのが嬉しいとかびっくりしました。輪島や珠洲の現状とこれからのことをすごくイメージしてくれていてうれしかったです。輪島鉄道の復旧やキリコアウトドアミュージアムなど言葉だけでなく3Dで可視化されてとてもわかりやすかったし、自分たちにもイメージしやすいようになっていました。講演会を聞いてやっぱり地震とはとても大きな出来事なんだなと遅いけどそう感じました。

アメリカが輪島のことを考えてくれていたことにびっくりしました。自分は輪島の人ではないけれど同じ石川県能登半島の人として、ありがたく思いました。他国の人の話を実際に聞く機会は少ないのでこの講演会はとてもいい会だったなと今でも思います。英語の話で正直わからない部分が多かったけど英語の勉強にもなったかなと思いました。アメリカから来てくれて貴重な話が聞けて良かったです。

国内の人から支援を受けたことがあるため応援してくれていると思ったことはあったけどYIさんの話を聞いて国外の人たちもプレゼンテーションを通して応援してくれていることが知れて嬉しく思いました。私でも知らなかった災害を受けた輪島の現状を地図にわかりやすく書いてくださっていたり、輪島の素晴らしい物や事を調べてくれて私自身がよりもっと輪島を知ることができました。今の状態だけでなく、将来の観光地になるような素晴らしい施設を考えてくれていてとても驚きました。いつも身近にあるからこそわからなかったことをたくさん話していただけてとても楽しかったです。

まず南カリフォルニア大学から来ていただきありがとうございます。

YIさんの話を伺い思ったことは、人の歴史を大切にし、その街の文化を大切にしたい考え方がとても素晴らしいと思いました。

最後に能登を一体化し、観光産業を発展させたいといったいましたがその意見に私も賛成です。能登を一体化することで観光資源が増えて能登の復興が活性化されると思います。でも能登の人たちは個性が強く地元の伝統を守って行きたいという意思があって能登を一体化したくないなどの意見があるかもしれないので地元の人達の意見を尊重して能登の一体化を目指そうとするならアンケートなどを取ってみてもいいかもしれないかなと思いました。

はるばる遠方から輪島のためにここまで来てくれてうれしいです

アメリカの中の大学でもトップクラスの南カリフォルニア大学の教授からの講義はすごいって思ったけど

レベルが高すぎて何を言ってるかわかりませんでした。とにかく輪島のことを思って来てくれたのはすごいありがたかったです。  
アメリカの学生も輪島に対して興味を持っているとは思いませんでした。

英語が苦手であり聞き取ることが難しかったけど、輪島の復興・発展のために計画してくれていることが分かったし南カリフォルニア大学の生徒さんたちも輪島に興味があると聞いて率直に輪島に興味を持っているのが嬉しかった。輪島の人じゃない人が能登のために考えてくれているから、輪島に住んでいる自分はずっと復興について考えないといけないなと改めて感じた。教授が復興・発展のために輪島鉄道を普及させるというアイデアを見て、自分も奥能登に電車が通れば楽だし色々な所に行けるから電車が欲しいと思っていたのでそのアイデアはとてもいいなと思った。

イー教授のお話を聞いて、良かったと思うことと少し疑問に思うことがあります。良かったところは輪島(能登)を支援しようと計画を立ててくれたことです。耐震性のある家造りなどです、びっくりしたのは輪島の文化までも知っていたことです。  
疑問に思ったところはその計画をしてお金はどうするのか気になりました。

イーさんの計画はとても素晴らしいものだと感じた。実際輪島にそんなに沢山の人が来るのかという疑問と千枚田での農業や輪島沖での漁業は現在地震前のようにうまくいっていないので、その解決策も考えてほしいと思いました。

輪島のことをしっかり考えてスライドにまとめてあって、私も知らないことがあったりして、すごいなと思った。新しい構想のスライドは、未来の予想がしやすくよかった。新しい輪島が実現してほしいと思った。英語の説明は難しかったけど、スライドに日本語が書

いてあったりしてわかりやすかった。Yi教授は何度もこの意見を押し付けるわけではないみたいなことを言っていたので、輪島市民の思いも大事にしているんだなと思った。

外国の人から見た輪島というのを知る機会はなかったなので、この講演会が聞けて良かったです。

Yi教授の講演会を聞いて、英語がうまく聞き取れなかったけどスライドから輪島の復興と発展をすごく考えてくれていて嬉しかったです。一番気になったのは、「輪島鉄道の復旧」です。自分が生まれる前に輪島駅の電車が廃止されてしまって、輪島から七尾や金沢に行く方法が、自家用車やバスしかなくて電車があったら便利だな、と思っていたので輪島鉄道が復旧されたら、使う人が増えそうだし輪島に来てくれる人も増えそうだな、と思いました。

話が英語で全部は分からなかったけど、アメリカから輪島に来てくれたり輪島から遠いアメリカの生徒さん達が能登の復興のために色々な案や話し合いをしてくれたりしていて嬉しかったです。私は、輪島の駅の鉄道復旧やキリコに対する提案がとてもよかったと思いました。輪島に来てくれてありがとうございました。

現在の石川県はまだ観光地として十分に評価されてない地域だけど、訪れる人にとって「必ず行きたい場所」へと成長する大きな可能性を秘めているということがわかった。輪島塗がユネスコに認められていることを初めて知った。

自分は地震があった年でも伝統的なまつりができてたのしかった。

アメリカから来てくれてありがとうございました。Thank you !

自分にとって復旧は元通りにすることだと思っていましたが、教授の話とスライドの画像を見て駅や神社を作り変えたり大学を建てたり、鉄道などもできたら前より住みやすく豊かで生活しやすそうでいいなと思いました。

アメリカから能登まで離れていて地震から何年も経っているのに能登のことを深く調べてくれてありがとうございます。

アメリカの人が日本の中でも輪島に興味を持ってくれて嬉しい。

輪島についてたくさん調べてくれて、なくなった朝市の代わりにキリコ・ヴィレッジと広場というものを作って輪島を活性化させる案など、自分たちじゃ思いつかない案がたくさんあってすごいと思った。

観光地として、十分に評価されていない地域だけど、人々にとって必ず行きたい場所へと成長する大きな可能性を秘めている。

能登地域に自然、伝統、アートが調和した独自の魅力を与えていることがわかった。

アメリカから来てくれてありがとうございます。

アメリカからわざわざ遠いところ来ていただきありがとうございました。お話は英語でした。僕は英語苦手。でも教授の話を聞いて英語を勉強したいと思いました。英語以外にもポルトガル語も学びたいです。輪島の復興のためにお話ししてくれてありがとうございます。湖の上に家などを作る案は良かったけど雨降って水溜まったら危険だから湖の上には建物は建てないほうがいいと思いました。しかし湖の近くに高床式倉庫みたいな家を建てるのはどうでしょう。湖鑑賞も楽しめて掃除をすればプールにもなるから輪島の人元気になると思います。今の僕にはこんなことしか考えられませんが、またお時間頂いたら良い案を出せるように準備します。ありがとうございます。



GISを活用して輪島の浸水されると予想されている場所を地図にしたり、輪島の災害対応計画を考えていただいてとても嬉しいと思いました。輪島塗がユネスコに認められた漆器ということを知ってすごいことがわかりました。教授さんが輪島のために講話をおこなってくれてありがとうございました。

全体的に能登の特徴が詰まっていていい意見だなと思ったり、なるほどなと言う意見などが多くありすごく興味深いなと思いました。これからの復興のためにYi教授が沢山考えてくれてとてもありがたいと思いました。ポスターに沢山の意見などを書いておこうと思いました。能登の復興のための講演会ありがとうございました。

まずは、アメリカ合衆国カリフォルニア州南カリフォルニア大学という世界的に権威のある大学から、わざわざ辺鄙なこの地にお越しいただき、誠僭越ながら、感謝を述べさせていただきます。Yi教授は世界的にも著名で、輪島の復興のために、細かい計画を持参していただき、誠にありがとうございます。

誠に残念ながら、私の英語力は、取るに足らないもので、あまりYi教授のお話を、完全に理解することはできなかったですが、それでも言葉の端々から感じる、Yi教授の情熱的な思いは理解することができました。

これからの世界は、国境というものが関係なくなる世界になるんだ。ということも理解できました。

そのうえで、Yi教授の話を聞けるような英語力を身に着けたいとも感じました。

Yi教授の能登国の復興計画の中で、自分が賛同していることが、都市・人口の一極集中化という点です。

これは、地震の復興だけでなく、過疎化が進む日本や、様々な国家に共通することですが、やはり、過疎化・人口流失が他地域よりも圧倒的に進んでいる能登という地域では人口を一極集中させ、都市化を進めていくしか道は残っていないのではないかと思います。

Yi教授の益々のご活躍・ご健勝をお祈り申し上げます。

講演会を聞いて、いろんな県からの応援があった中で海外からの応援や輪島のことが好きになってくれたことが嬉しかった。  
また、輪島復興のために南カリフォルニア大学の生徒さんたちと考えてくれたことに感謝しています。輪島市はこれまで、いろんな人たちからの支援、応援があり震災前の活気を取り戻そうとしてくれました。そんな中で海外から輪島の伝統、文化を調べ輪島のことを好きになってくれるとは思いませんでした。これからも輪島のことをもっと好きになってほしいです。  
ありがとうございました。

Yi教授の話を聞いて僕はアメリカの人も輪島や能登に関心を持っているということを知ることができてとても嬉しかったです。

日本でも輪島や能登に対する関心が薄れていっている中で輪島や能登について真剣に考えてくださり本当にありがとうございます。

私がYi教授の話の中で一番驚いたのは輪島をリゾート化することでした。人口も減少傾向にあり、過疎化も進んでいる輪島をリゾート化するというのは私にとって衝撃だったからです。

しかし、私はこの提案はとてもいいと思います。なぜなら輪島の観光客の増加や人口の増加につながると思うからです。また、新たなビジネスや働き手があることによって人も集まりやすくなることや、一度は輪島に訪れようと思う人が増えるということも期待できると思います。

被災した輪島が元よりも進化した輪島になるための建築プランがいっぱい挙げられていてとても嬉しいと感じました。

また、今後色々な災害が起きたときのことまで調べてあったりしてあって嬉しく思います。例えば浸水対策についてなどは浸水対策リゾートビレッジなども挙げられていて素晴らしいと思いました。またアメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルスにある南カリフォルニア大学という輪島からとても遠い場所に普段はいらっしゃるのにもかかわらず、輪島のことをとても詳しく調べられておりとてもすごいと思った。また地震、火災対策については、上津神社など私が知らないところまで挙げられていたり輪島の重要な要素である輪島塗についても輪島塗学校建設などもプランとして考えられておりすごいと思いました。他にもワクワクするような建物のプランが書かれておりとても嬉しかったし心が踊りました。

YI教授の話を聞いてこのプロジェクトが実現すれば、輪島はもっとより良い街になると思いました。私は特に鉄道の普及は今問題の交通状況を大きく変えてくれると思いました。防災対策に関係する内容や、観光地をもっとより良くしたりなど他にも輪島のこと私達よりも詳しいんじゃないかと思うくらいに細かく書かれていて、たくさん調べたのがわかって嬉しかったです。今回は話をしてくれてありがとうございました。

私は講演会の話を聞いて思ったことは、地震からの復興で、南カリフォルニア大学の人たちが興味を持って能登に注目してこのことについて考えてくれて、良かった。また、いろいろな仕事で忙しいと思うのに、アメリカからわざわざ飛行機で能登まで来てくれて、いろいろなことを輪島の人たちに伝えたいという気持ちが伝わった。それに、資料もわかりやすくて、どのように文化を残したまま復興させる

ことを考えていて、その輪島の復興につながるカリフォルニア大学の人たちで考えた施設が輪島のことがよく考えて、作られていてすごかった、だけど初めての英語の発表で本場の英語を聞いたことがなかったので、聞き取ることができなかった。この講演会を活かして、他の場所でいろいろな災害が起こったときに、その場所で被災した人達を助けられるようにしたい。これからも輪島のことについて考えてくれたらとても嬉しい。

輪島で講演会を開いていただき、本当にありがとうございました。

講演会を聞いて、復興というのは元に戻すだけでなく、被災前より良くすることも重要だと知りました。

朝市などの観光地が大きな被害を受け観光地が減っても、新しい観光地を作るという案は素晴らしいと思いました

特に、輪島鉄道を復活させるという案は、ほぼ車でしか来ることのできない輪島の観光業を大きく促進することができると思います。

自分は、復興に関しては悲観的な方だったのですが、様々な復興の方法があると知り、復興に興味が湧きました。

探究学習で観光について調べているので、Yi教授の話をもとに進めていきたいです。

現在の石川県は、まだ十分に評価されてない地域で、訪れる人々にとって「必ず行きたい場所」へと

成長する大きな可能性を秘めていることがわかりました。地震があった年でも伝統的なまつりができて

良かったです。アメリカから来てくださってありがとうございました。thank you!

現在無人化している朝市のコミュニティーセンターの設営や、輪島の伝統産業、食べ物などを伝承するための学校の建設などの輪島のアイデンティティを伝承させるための意見がいっぱいあった。

また輪島の現状や震災、豪雨災害の被害などが細かく分析されていてすごいと思った。

地震などの自然災害の影響で経営が困難になったキリコ会館の代わりに新しい建物を作るならこんな感じかなといった図を作って輪島のキリコを盛り上げようとしていたり、朝市の外で営業を行う生き生きとした様子をまた再現するために新しい朝市用の会場や、若い人たちにも興味を持ってもらい、これからの伝統文化を廃れていかにしないようにするふれあいの機会など未来のことも見据えた考えが多くて、本気で考えてくれているんだなとありがたく思いました。